

**発達障がい者支援センター（エルムおおさか）  
による地域サポート体制の強化**

**事業概要**

平成 25 年 4 月から、地域サポートコーチ 5 名をエルムおおさかに配置し、身近な地域で支援が行えるよう、関係機関や事業所に啓発研修・機関支援や親支援講座を実施する。

【 取 組 状 況 】

**親 支 援**

**【 1 】ペアレントトレーニング**

子供の特性や行動を理解し、親自身が子供にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

**（ 1 ） ペアレントトレーニング公開講座**

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレントトレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレントトレーニングの受講を促す。

対 象：幼児期～学齢期向け集合講座

定 員：50 名×5 回

**（ 2 ） ペアレントトレーニング講座**

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、子供の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対 象：1 セットを 8～10 名の幼児期・学齢期の保護者

回 数：1 セット 5 回版×3 セット、8 回版×4 セット

**【 2 】ソーシャルスキルトレーニング**

対人関係を円滑にすすめるための具体的行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法を学習する。

対 象：幼児向け・学齢児向けの 2 種類

回 数：1 セット 3 回連続×5 セット

定 員：保護者 20 名、支援者 30 名

**【3】自閉症スペクトラム障がい講座**

「自閉症スペクトラム障がいのある児童の理解と支援」をテーマに、作業療法士から特性や環境調整について講演し、家庭での取り組み方法を学習する。

対 象：幼児～学齢児向け

回 数：1セット4回連続×2セット

定 員：50名

**【4】学習支援講座**

学習のつまずきや宿題への対応など、子どもの特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、講義をうけ、学習する。

対 象：学齢児の保護者、支援者

回 数：2回連続

定 員：100名

**【5】子育て支援講座**

発達障がいのある児童の理解と支援をテーマに特性や環境調整、家庭でできる具体的な取り組みを学習する。

対 象：幼児～低学年の保護者向け

回 数：1セット4回×2セット

定 員：20組程度

**支援者講座****【1】支援者養成基礎講座**

発達障がいの基礎知識と支援方法についての講義、集団参加、コミュニケーションの問題や特性に合わせた関わり方の講義を通じて支援や指導方法について学習する。

対 象：発達障がいのある児童生徒及び家族の支援者

回 数：1セット2回

定 員：100組程度

**【2】成人支援基礎講座**

発達障がいのある成人期の支援について、自閉症スペクトラム障がいを中心に必要な基礎知識や具体的支援方法について学習する。

対 象：事業所、支援者、家族

定 員：300名

**【 3 】 成人スキルアップ講座**

【 2 】成人支援基礎講座に参加された成人期の発達障がい者支援を行う 3 ~ 5 事業所をモデルとして、年 3 回訪問コンサルテーションを行い、スキルアップを目指す。取組内容については、公開で中間報告や実践報告として講座を行う。

成人スキルアップ講座の流れ

成人支援基礎講座



3 ~ 5 事業所をモデルとして

ガイダンス講座



講師事業所訪問コンサルテーション 2 回

中間報告会（モデル以外の支援事業所も参加可能：定員 1 0 名）



講師事業所訪問コンサルテーション 1 回

成人スキルアップ講座まとめ



公開講座：基礎研修 + 実践報告

**【 4 】 成人支援公開講座（基礎研修 + 実践報告）**

発達障がいのある成人期の支援について、必要な基礎知識の講義に加え、成人スキルアップ講座での実践報告から具体的支援方法について学習する。

対 象：成人期支援に携わる事業所・支援者・家族対象

定 員：300 名

**【 5 】 その他**

9 月以降、地域単位の機関・事業所向け、区職員向け、民生委員・児童委員向け等の基礎講座を順次実施する。

## 親支援講座

講座名	内容	地域	日程	講師	参加者数		
					計	(保護者)	(支援者等)
ペアレント・トレーニング 公開講座	ペアレント・トレーニングの概要	南地区A	4月17日	子ども発達相談センター・ リソース「和」所長 米田和子	48	37	11
		北地区B	7月30日		58	25	33
		中央地区C	9月予定				
		西地区D	10月予定				
		東地区E	1月予定				
	ペアレント・トレーニングの実践報告		3月予定				
ペアレント・トレーニング 学齢期(8回連続講座) 幼児期(5回連続講座)	学齢期 5/14・6/4・6/18・7/9・9/17・10/1・10/15・11/5	南地区A	4回終了	子ども発達相談センター・ リソース「和」所長 米田和子	9	9	1
	学齢期 5/21・6/11・6/25・7/16・9/24・10/8・10/29・11/12	南地区A	4回終了		11	11	1
	幼児期 9/13・9/27・10/11・10/25・11/8	北地区B	9月～	サポートコーチ			
	幼児期 10/4・10/18・11/1・11/15・11/29	中央地区C	10月～				
	学齢期 11/18・12/2・12/16・1/20・2/3・2/17・3/3・ 3/17	中央地区C	11月～	米田和子			
	学齢期 11/19・12/3・12/10・12/17・1/21・2/4・2/18・3/4	西地区D	11月～	サポートコーチ			
	幼児期 1/29・2/5・2/19・3/5・3/19	東地区E	1月～				
ソーシャルスキル講座 (3回連続講座)	小学校で身に付けたいソーシャルスキルについて	南地区	5月13日	LDセンター 西岡有香	14	14	0
			5月20日		13	13	0
			5月27日		13	13	0
	幼児期で身に付けたいソーシャルスキルについて	北地区	6月10日	LDセンター 西岡有香	21	9	12
			6月17日		21	9	12
			6月24日		24	10	14
	小学校で身に付けたいソーシャルスキルについて	西地区	9月予定	LDセンター 西岡有香			
			9月予定				
			9月予定				
	幼児期で身に付けたいソーシャルスキルについて	東地区	11月予定	LDセンター 西岡有香			
			11月予定				
			11月予定				
幼児期で身に付けたいソーシャルスキルについて???	中央地区	3月予定	LDセンター 西岡有香				
		3月予定					
		3月予定					

## 親支援講座

講座名	内容	地域	日程	講師	参加者数		
					計	(保護者)	(支援者等)
自閉症スペクトラム講座 (4回連続講座)	自閉症スペクトラム障がいのお子さんの理解と支援	北地区	6月11日	兵庫医療大学講師 有吉正則 / エルムおおさか所長 井上芳子	31	21	10
			6月18日		26	18	8
			7月2日		22	14	8
			7月9日		25	15	10
	自閉症スペクトラム障がいのお子さんの理解と支援	南地区	11月予定	兵庫医療大学講師 有吉正則 / エルムおおさか所長 井上芳子			
			11月予定				
			12月予定				
			12月予定				
学習支援講座 (2回連続講座)	学習のつまずきや宿題の対応等 学習支援のポイントについて		7月4日	LDセンター 西岡有香	72	41	31
			7月11日		67	39	28
子育て支援講座 (4回連続講座)	発達障がいのお子さんの理解と支援 家庭でできる具体的な取組について	子育ていろいろ相談センター共催	9月予定	エルムおおさか所長 井上芳子			
			9月予定				
			9月予定				
			9月予定				

4月～8月実施済み講座数 16

9月以降実施予定講座数 28

## 支援者講座

講座名	内容	地域	日程	講師	参加者数(支援者)		
					計	(行政)	(行政以外)
支援者養成基礎研修	発達障がい基礎知識と支援方法(集団参加)		8月5日	LDセンター 西岡有香	76	6	70
	発達障がい基礎知識と支援方法(コミュニケーション)		8月26日		138	8	130
成人支援基礎講座	発達障がいのある方の成人期の支援		5月29日	自閉症サービス代表 中山清司	121	25	96
成人スキルアップ講座(ガイダンス)	成人の障がい者施設における支援者のより良い発達障がい支援について		6月25日		10	0	10
成人スキルアップ講座(中間報告会)	モデル事業所への講師による機関コンサルテーションの中間報告		10月予定				
成人スキルアップ講座(まとめ)	モデル事業所への講師による機関コンサルテーション内容のまとめ		12月予定				
成人支援公開講座	支援に必要な基礎知識講義と、スキルアップ講座での実践報告・具体的支援方法について		2月予定				
西区区民(西区生涯学習企画講座)	「発達障がい」って何やねん? ~生きづらさを知る基礎知識~	西区	4月5日	エルムおおさか	30		
当事者団体	事業所保護者研修会		5月23日	〃	50		
	親の会勉強会		5月31日	〃	25		
	当事者・保護者サロン講師		7月15日	〃	7		
教育機関(幼稚園)	発達障がい基礎講座	東住吉区	5月13日	〃	5		
教育機関(小・特別支援学校)	発達障がい基礎講座	東成区	6月26日	〃	30		
		旭区	8月1日	〃	60		
放課後等デイサービス事業所	発達障がい基礎講座	旭区	4月22日	〃	12		
児童福祉施設(保育所)	発達障がい基礎講座	平野区	4月26日	〃	10		
	発達障がい基礎講座	西淀川区	7月31日	〃	18		
就労支援機関	ジョブコーチ研修		7月22日	〃	51		
青年成人期支援機関	発達障がい基礎講座	平野区	4月25日	〃	30		
	発達障がい基礎講座	東成区	6月21日	〃	25		
平野区民(障がい者家族教室)	成人の支援について	平野区	9月3日	〃	7		

9月以降 実施予定 16講座(ただし、9月10日時点)

【地域事業所・地域関係機関・地域住民】

対象	内容	地域	日程	講師	参加予定数
天王寺区社会福祉協議会障がい部会	発達障がい基礎講座	天王寺区	9月24日	エルムおおさか	
浪速区自立支援協議会 + 区内障がい者雇用企業	発達障がい基礎講座(その後支援者編も)	浪速区	9月25日	〃	20~40
都島区内事業所職員	発達障がい基礎講座	都島区	11月	〃	
西区自立支援協議会	発達障がい基礎講座	西区	11月~	〃	
中央区民(人権講演会)	発達障がい基礎講座	中央区	12月6日	〃	100~200
西成区内居宅支援事業所等	発達障がい基礎講座	西成区	2月	〃	~100

【区職員】

対象	内容	地域	日程	講師	参加予定数
東淀川区ほか(北・西ブロック家庭児童相談員)	ペアトレについて	北・西	10月28日	エルムおおさか	24
鶴見区(家庭児童相談員、幼保職員等)	支援者向け基礎編	鶴見区	12月11日	〃	100
東成区(事務・保健師・心理士・家庭児童相談員・地域支援者等)	発達障がい基礎講座 + 支援者向け基礎編	東成区	未定	〃	
城東区	発達障がい基礎講座	城東区	未定	〃	

## 支援者講座

【その他関係機関】

対象	内容	地域	日程	講師	参加予定数
民生委員・児童委員 (人権研修)	発達障がい基礎講座		2月18日 (午後)	エルムおおさか	
			2月18日 (夜間)	"	
		2月19日 (午後)	"		
一斉改選後の人権研 修として			2月20日 (午後)	"	
			2月20日 (夜間)	"	
			2月25日 (午後)	"	

## 機関コンサルテーション (再掲)

私立保育園	65
教育機関	1
区 保健福祉関係	7
その他大阪市関係	1
当事者団体	1
青年成人期支援機関	23
計	98

## 研修案内や巡回相談事業等の事業所への周知について

平成 25 年 4 月実施

- ・指定障がい者支援事業所（児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所、成人期通所事業所など）350 か所へ周知ビラを郵送。

&lt;内容&gt;

エルムおおさかの年間研修予定案内  
巡回相談案内及び申込書

平成 25 年 9 月～

- ・指定障害者支援事業所（児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所、成人期通所事業所、入所事業所など）575 か所へ周知ビラを郵送（指定相談・一般相談の事業所は上記に含まれている。）

地域ブロック	発送予定日	発送数
東（168）・北（96）	平成 25 年 9 月 17 日	575
西（45）	平成 25 年 9 月 24 日	
中央（61）	平成 25 年 9 月 27 日	
南（205）	平成 25 年 9 月 30 日	

- ・各区障がい者相談支援センター 24 か所へ訪問
- ・精神障がい者の相談支援機関（地域活動支援センター・生活支援型）  
9 か所へ訪問

&lt;内容&gt;

「出前研修」ビラ

「大阪市発達障がい者支援センター地域サポートコーチ事業」案内

# 保育園や障がい児者支援施設・事業所対象 発達障がいのある方のための地域サポート ご案内

「ちょっと気になる」「発達障がいかな?」と思われるお子さんや利用者の方の支援について、エルムおおさかのスタッフが保育園や障がい者施設へ巡回相談にうかがいます。

## 私たちがお手伝いできること

たとえば・・・

パニックや飛び出しのほか、気になる行動への対応の助言  
行事・活動への参加の手だて  
保育室や作業室の分かりやすい環境づくりのご提案 など

### 《対象は》

支援機関のスタッフが対象です。

(ご本人・ご家族からの相談はセンターの個別相談をご案内ください)

発達障がいが疑われるお子さんが所属しておられる施設・事業所  
(保育所・園、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所など)

発達障がいのある方が利用されている通所施設、相談支援事業所など

### 《いつ》

月曜日から金曜日(祝日を除く) 9:00~17:30

1回につき3時間程度

1か所につき必要に応じて年2~4回程度

### 《だれが》

大阪市発達障がい者支援センター エルムおおさかの  
地域サポートコーチ(言語聴覚士・社会福祉士・心理士等)が訪問いたします

### 《どのように》

以下のようなサービスをニーズに応じて提供いたします。

#### 巡回相談

詳細な状況を郵送いただいた事前情報シートに基づいて聴取し  
直接活動場面の様子を観察・評価させていただきます  
具体的な支援方法について、スタッフの方にお伝えします  
初回の助言に基づいて取り組まれた結果についてのご相談にも応じます  
(個別支援計画への助言など)

アセスメントや問題解決への考え方などを含む事例検討

発達障がいに関する研修会、職員研修会への講師派遣

サポートコーチは、発達障がいであるとの診断をすることはできません。

### 《手続き》

「利用申込書」(裏面)をFAXで提出してください

折り返し、日程やサービス内容について確認の連絡をいたします

相談内容の秘密は厳守いたします

相談はすべて無料です

### 《お願い》

利用者についての相談の場合、本人・保護者の了承を得てからお申込みください  
一度に相談される人数は、申し込み後、折り返しの電話にてご相談ください

大阪市発達障がい者支援センター エルムおおさか  
TEL 06-6797-6931 FAX 06-6797-6934



平成25年度

大阪市発達障がい者支援センター エルムおおさか

# 出前研修のご案内

注意欠如多動性障がい

自閉症スペクトラム障がい

学習障がい

「発達障がい」についての研修にうかがいます！



エルムおおさかでは、発達障がいがある方たちを支援して下さる大阪市内の支援機関・事業所を対象に、「発達障がい」についての出前研修を行っております。

発達障がいのことを全く知らない方を対象とした基礎研修から、より専門的な支援技術編まで、ニーズに応じたテーマの研修を専門職が実施いたします。

平日の業務時間内だけでなく土日や時間外もご相談に応じてうかがいますので、職員の皆様の資質向上のための研修などに、お気軽にご利用ください。

皆様のお申し込みをお待ちしております。

対象：大阪市内の障がい児者支援機関・事業所

日時：平日および土日、17:30以降も訪問実施可能

研修時間：1時間半～2時間程度

料金：無料

申し込み：裏面の申込み用紙に必要事項を記入の上、FAXまたは郵便にてご送付ください。申込書を受け取った後、担当者より日程調整等についてご連絡させていただきます。

## 「出前研修」利用申し込み書

施設名	施設種別 ( 幼児 / 成人 / 相談支援 / その他 )	
所在地	.	
電話番号		F A X 番号
施設長名		
研修会の 日程など	開催予定日	平成 年 月 ( 上旬・中旬・下旬 )
	開催時間	
	開催場所	
	参加人数	
研修会の 内容	<p>以下の研修のいずれかにチェックを入れて下さい。</p> <p>基礎研修 (次の中から選び、チェックを入れて下さい)</p> <p>支援者向け</p> <p>ご利用者の保護者向け</p> <p>支援者と保護者向け</p> <p>その他 ( )</p> <p>専門研修 (次の中から選び、チェックを入れて下さい)</p> <p>自閉症スペクトラム障がいについて</p> <p>注意欠如多動性障がいについて</p> <p>学習障がいについて</p> <p>その他 ( )</p> <p>その他、ご要望がございましたらお書きください</p>	
日程調整などについて担当者からご連絡いたします。		ご連絡先 ( ) 様

必要事項ご記入の上、エルムおおさかまでFAXまたは郵送にてご送付ください

大阪市発達障がい者支援センター エルムおおさか

F A X 06 - 6797 - 6934

お問い合わせ：TEL 06 - 6797 - 6931

大阪市発達障がい者支援センター  
基礎研修資料

素案

# 発達障がいの理解と支援



大阪市発達障がい者支援センター  
エルムおおさか

## 目次

「発達障がい」とは  
「広汎性発達障がい」  
「学習障がい」  
「注意欠陥多動性障がい」  
支援事業・おもな相談先とサービス

# 発達障がいとは

## 発達障がいとは

「発達障害者支援法(平成17年4月施行)」では、「発達障がいは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他これに類する脳機能の障がいであってその症状が通常低年齢において発現するもの」と定義されています。

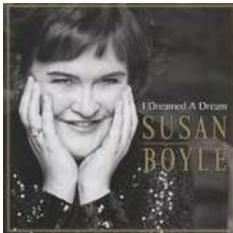
原因はまだよくわかっていませんが、現在では脳機能の障がいと考えられています。

親の育て方や本人の努力不足によるものではありません。

## 見られることのある特徴：強み

- 常識にとらわれないユニークな発想を持っている。
- 関心ある事柄の情報収集や暗記が得意。
- 興味関心が「狭く深い」。
- 慣れ親しんだ、いつも通りのことが得意。
- まっすぐで誠実な人柄。
- 特定の分野などで優れた集中力を発揮する。

## あの人たちも発達障がいだった



## 見られることのある特徴：弱み

- 常識が足りないと言われてしまう。
- 相手の考えや気持ちがわからず苦労する。
- 自分の思いを表現するのが苦手で誤解されやすい。
- 考えや行動をリセットするのが苦手。
- いつもとちがうと混乱したり焦ったりしてしまう。
- 一度に複数の指示を出されると対応できない。
- ちょっとした刺激で集中力が途切れてしまう。
- 指示の取り違えやうっかりミスが多い。

人によって現れ方が異なります

それぞれの障がいの特性

(厚生労働省発行パンフレット  
「発達障がいの理解のために」参照)

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、  
こだわり

知的な遅れを  
伴うことも  
あります

自閉症

広汎性発達障がい

アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語発達に比べて）

注意欠陥多動性障がい (ADHD)

- 不注意（集中できない）
- 多動・多弁（じっとしてられない）
- 衝動的に行動する  
（考えるよりも先に動く）

学習障がい (LD)

- 「読む」、「書く」、「計算する」  
等の能力が、全体的な知的発達  
に比べて極端に苦手

# 広汎性発達障がい

(PDD: Pervasive Developmental Disorders)

## 3つの主な特徴

社会性の障がい

コミュニケーションの障がい

想像力の障がい

## 社会性の障がい

例えば...

マイペース

場面の空気、雰囲気が変わりにくい

相手の立場や気持ちがわかりにくい

親しい友人関係が作れない、

誤解されやすい

一般的な社会常識が経験の中で自然には

身に付きにくい

## コミュニケーションの障がい

### 例えば...

言いたいことを要約しにくく、話が長くなりがち  
喋り方に抑揚がない

相手が話していることの要点がわかりにくい  
言われたまま受け止める、冗談が通じにくい

「あれ」「ちょっと」などの曖昧なことばや抽象的なことばがわかりづらい

表情やジェスチャーから相手の意図を理解することが苦手、自らも使いにくい

## 想像力の障がい

### 例えば...

初めての場面や突然の事態が苦手、トラブルや変化に対応しにくい

応用がききにくい

いつも通りであれば安心して行動できる、

マニュアル化するのが好き

自分なりのルールがある、完璧主義

好きなものに集中しすぎて、他のことに注意が向きにくい(シングル・フォーカス)

## その他の特徴：感覚の偏り

### 例えば...

- (視覚) 太陽の光や蛍光灯の光をまぶしがる  
キラキラしたものが好き
- (聴覚) 犬の鳴き声や人ごみの雑音などが苦痛  
周りの人が気づかないような音に気付く
- (嗅覚) においに敏感すぎて辛い
- (触覚) 特定の服の生地が苦手  
抱っこなど人に触られることが嫌い
- (味覚) 好き嫌いが激しい  
食感がダメな食べ物がある

## Aさんの場合

### ●アスペルガー症候群

会話の中で自分のことばかり話をし、とまらないことがあり、周りからは、「相手の気持ちがわからないわがままな人」と言われがちです。

大学を卒業した後も専門学校で一生懸命勉強し、資格を30持っていますが、対人関係をうまく築くことができず、細かいことにこだわる、急な変更に応じられない等の特徴があるために離転職を繰り返してきました。

新聞記事を読んで発達障がいを知り、専門機関に相談して医学的診断を受け、就労支援を受けながら就職を目指すことになりました。

## 自閉症関連の診断名について

DSM(米精神医学会診断基準)による診断名:

DSM- (第4版)から (第5版)への改訂(2013年5月)にともない、「広汎性発達障がい」が削除されて「自閉症スペクトラム障がい」となり、また、サブカテゴリから「レット症候群」「アスペルガー障がい」「特定不能の広汎性発達障がい」が削除されました。

- **自閉症スペクトラム障がい(ASD)**

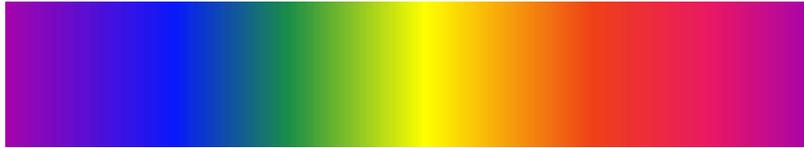


- **広汎性発達障がい(PDD)**

## 自閉症スペクトラム障がいとは (ASD: Autistic Spectrum Disorder)

- 英国のローナ・ウィング博士が提唱した概念
- 自閉症やアスペルガー症候群等を疾患単位ではなく、共通の「三つ組み」の障害を持つ連続体(スペクトラム)ととらえる
  - 社会性(人とのかかわり)
  - コミュニケーション
  - 想像力(イマジネーション)の障害・こだわり
- 社会性の分類: 孤立型、受動型、積極奇異型  
特性がはっきりした人から、一見わからない人まで  
3つの特性(三つ組) → 支援の基本方針は共通

# 自閉症スペクトラム障がい (ASD: Autistic Spectrum Disorder)



## <典型例/カナータイプ>

- 社会性 ・対人的孤立・人に関心がない
- コミュニケーション ・言葉を使わない、言葉をコミュニケーションに使わない
- イマジネーション (こだわり) ・同じであることにこだわる  
常同運動、反復的な物の扱い

## <非典型例/アスペルガータイプ>

- ・人に関心はあるがかかわりが一方的  
常識や暗黙の了解がわからない
- ・流暢に話すが会話が困難  
冗談や皮肉がわかりにくい
- ・特定の興味に没頭

## 広汎性発達障がい(自閉症スペクトラム障がい)の方への支援のポイント

### ● 視覚的構造化

(必要な情報の見える化:

予定表、社会的ルール、自分の状態など)

### ● わかる・使えるコミュニケーション手段

### ● コミュニケーション支援

(他者の視点、感情、社会的意味・約束等の説明)

### ● キー・パーソンを作る

### ● 周囲との共通理解

## スケジュール(予定): 見通しが持てるように

- いつ
- どこで
- 何をするのか
- つぎは何か
- いつ終わるのか



運動会の予定表:各プログラムに誰が出演するか、自分はどこにいるかが書いてある



職場の作業予定表:いつ誰が何の仕事をするか示してある

## 今日の予定



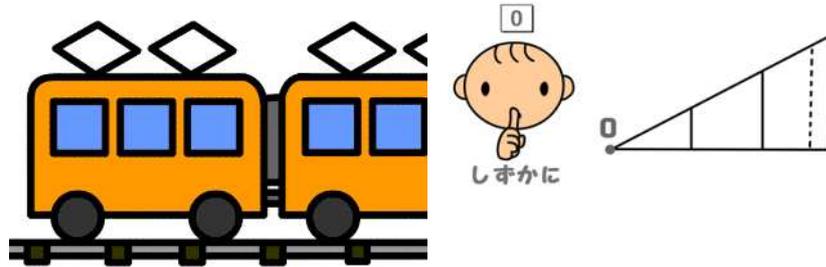
個人用持ち運びタイプ:終わった活動を自分でチェックする



グループの予定:上から下へ、数字の順に活動が進むタイプ。本日のゲームの内容もわかる。活動が終わるとプレートははずす。予定がなくなったら「おしまい」

## 社会的なルール

でんしゃでは こえのボリューム0だよ



## 社会的なルール

活動に入る前に、ルールを確認



負けそうになっても、泣いたり、怒ったり、やめたりしません。がんばります。



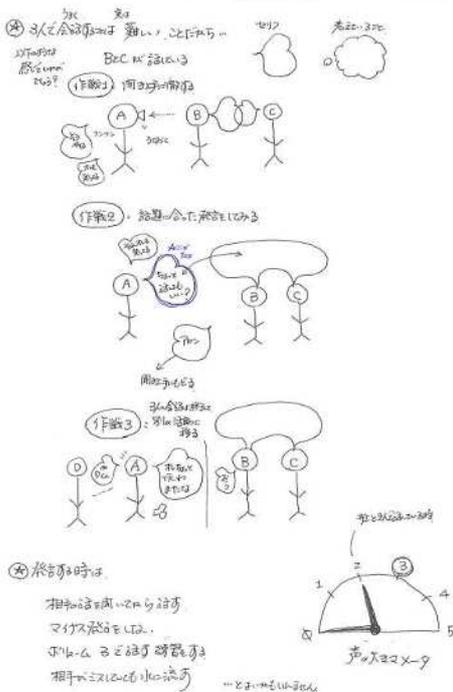
先生やお友達がお話しているときは...

## コミック会話:相手の気持ちを見てわかるように説明



「アホ」ってことばが彼のところに突き刺さったんだよ

## 話し方大作戦: 3人で話す ときは...



# 学習障がい

(LD: Learning Disabilities)

読字障がい

書字障がい

算数障がい

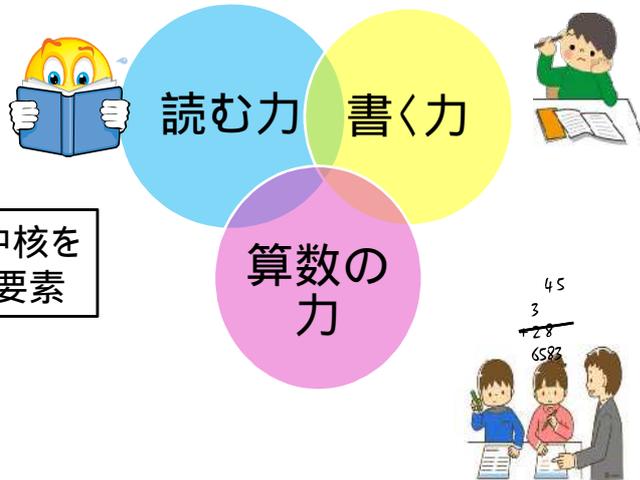
## 学習障がい(LD)の定義

学習障害とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論するのうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。

学習障害は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、視覚障害・聴覚障害・知的障害・情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因となるものではない。

(文部科学省 1999)

# LDのタイプ



LDの中核を  
なす3要素

**文字をスラスラ読むことができない  
→読字障がい(ディスレクシア)**

【主な特徴】

- 単語をひとまとまりの言葉ととらえることができず、一字一字なぞるように読む。
- 文章をどこで区切って読めば良いかわからない。

視覚認知の弱さがある



文字を正しく書けない。

→書字障がい

【主な特徴】

- 漢字の間違が多い。
- 左右反転した“鏡文字”を書く。
- 字を書く時、ノートのます目から大きくはみ出す。
- 拗音(「っ」)や句読点(「。」「、」)を書き忘れたり、位置を間違える。
- 独特の書き順で書く。



美  
し  
い  
花

## 支援方法の一例

美  
し  
い  
花



何回練習しても、へんがつくりが逆になってしまったり、バランスが悪く枠からはみ出したりする場合は

漢



さん ずい	くさ かん むり
	その 他



- 漢字は部首ごとにマーカーで色分けしてなぞるようにする。
- 1マスの中を部首ごとに区切り、位置や大きさのバランスをとるようにする。
- 見本を手元に置いて書き写す。

# 計算や推論することが苦手

## →算数障がい

【主な特徴(計算)】

- 九九が覚えられない。
- 聴覚認知、聴覚記憶の弱さ。
- 演算記号(+ - × ÷)や小数点の見落としによる計算間違い。
- 位取りができない。
- 視空間認知の弱さ。
- 演算記号を確認せず、計算する。
- 注意の弱さ。
- 繰上りなどの暗算を覚えていられず、計算間違い。
- 記憶の弱さ。
- 計算の手順を理解していないため計算間違いをしてしまう。

$$\begin{array}{r} 453 \\ + 28 \\ \hline 6583 \end{array}$$

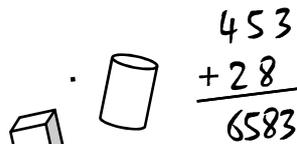
$$\begin{array}{r} 15.3 \\ \times 0.2 \\ \hline 2.606 \end{array}$$

$$10 \div 6 = 16$$

$$24 \div 8 = 26$$

$$\begin{array}{r} 12 \\ - 3 \\ \hline 0 \end{array} \quad \rightarrow \quad \begin{array}{l} 1 + 2 = 3 \\ 3 - 3 = 3 \end{array}$$

# 支援方法の一例



$$\begin{array}{r} 453 \\ + 28 \\ \hline 6583 \end{array}$$



空間や位置の認知が困難な場合

$$\begin{array}{|c|c|c|} \hline 4 & 5 & 3 \\ \hline + & 2 & 8 \\ \hline 4 & 8 & 1 \\ \hline \end{array}$$



- 補助線の入ったものを使い、位取りがわかるようにする。
- 繰上り繰り下がりの数字を書き込む。

- 模型を用意して、実際に見たり触ったりして、面や辺の数を確認。
- 展開図を組み立てる。
- 視聴覚教材を利用。

## Bさんの場合(営業職)

### ● 学習障がい ... 読み書き障がい

文章を読むことは何とかできるけれども、書くことはとても苦手です(今でも書き能力は小3レベル)。小学校時代、文字がなかなか覚えられず、知的に遅れている等の誤解を受けたこともあります。

口頭での説明や絵・写真・図等のイメージ、実経験からの学習能力は高かったので何とか高校を卒業し、職を転々とした後に、話術を活かすセールスマンの仕事につきました。

メモを取るのが苦手なので、常にICレコーダを持ち歩いて記録しています。最近はi-Padでお客様に商品説明しています。

## LDの方への支援のポイント

- 指示の仕方を工夫する(各自に合った方法)。
- 理解したかどうかをチェックする。
- さりげなく適切なフィードバックをする。
- ピア・チュータリング(手助けしてくれる仲間)の配置をする。
- 得意なやり方を容認する。
- 努力と成果に対して具体的な評価をする。
- 必要なアドバイスを求めることを奨励する。

# 注意欠陥多動性障がい

( AD/HD : Attention-Deficit /  
Hyperactivity Disorder )

## 3つの主な特徴

注意の問題(不注意など)  
多動性  
衝動性

## 注意の問題(不注意)

- 学習中に細かいところを見落とししたり、うっかりミスをする。
- 注意を集中し続けることが難しい。
- 面と向かって話しかけているのに聞いてないように見える。
- 指示にしたがえない。
- 段取りが悪く、工作などの課題を時間内にやり遂げられないことが多い。
- 学習や活動に必要なものをなくしてしまう。
- 気が散りやすい。授業中、窓の外に気を取られて先生の話聞いていなかったり、テスト中にぼうっとしていたりする。
- 忘れ物が多い。
- 好きなことには過度に集中する。

## 多動性

- じっとしていることが難しく、落ち着きがない。何かにかりたてられているように活動する。
- 着席中も、手足をそわそわ動かしたり、もじもじしたり、イスをがたがた動かしたりする。
- 授業中、席を離れて教室内外を動き回ったりする。
- 静かにしていなければいけない場面でも走りまわったり、何かによじ登ったり、廊下を走りまわったりする。
- 早口でおしゃべりし続ける。

## 衝動性

- 質問が終わらないうちに、いきなり答えてしまう。
- 順番を待つのが難しい。
- 他人がしていることをさえぎったり、じゃましたりする。
- 急に道路に飛び出してしまう。
- 突然しゃべり出す。
- 何かしたいと思うと、結果を考えずに行動してしまう。
- 判断と行動が早すぎる。

## 大人に目立つ「不注意」

ある程度の注意力は保たれるが、持続することが難しい

例えば...

時間にルーズ、約束が守れない

金銭管理ができない

書類をなくす、机の上を片付けられない

忘れ物など、重要なミスが多い

## 大人の「多動性」

目立った行動は減り、癖のような形で残る。

例えば...

じっとしておられず絶えず足を組み直す、机を指で叩く、ペンを回す等、身体の一部を動かしている

どう考えても無理な量の仕事を請け負う

たえずしゃべっている

短い休み時間にもどこかに出かけてしまう

## 大人の「衝動性」

### 例えば...

思いつきをすぐに言動に移してしまう  
仕事中に周囲への配慮する間もなく自分の  
意見を押し通して口論になることが多い  
衝動的に、買い物をしたり大切な決定を  
下してしまう  
不用意に性的関係を持ち問題になることも

## 同時に他の障がいがあることも...

### ● 学習障がい(LD)

\* ADHDの人の約50%にLDが併存するとされている。

### ● 広汎性発達障がい(PDD)

#### 自閉症スペクトラム障がい(ASD)

\* ASDにも多動性・衝動性が見られるため、幼少時はADHDとの区別が付きにくい。

### ● 知的障がい

\* 多動の状態が似ているために、小さい頃、知的障がいとまちがわれることがある。

\* 軽度の知的障がいを併存している人もいる。

## Cさんの場合（会社員）

### ●注意欠陥多動性障がい

大事な予定を忘れてたり、大切な書類を置き忘れてしまいます。目の前にある書類を見落としてしまうことも多く、同僚や上司から「何回注意しても同じミスをするね」と言われています。

しかし、「気配り名人」で、困った人などにはいち早く気づき助けることができ、チームのムードメイカーとなっています。

片付けも必要な書類を見つけ出すのも苦手ですが、整理の得意な同僚がいつも助けてくれます。

同じことを正確に繰り返す事務作業は苦手ですが、新しいことを次々考えていくことは得意なので、業務開拓などの分野で活躍しています。

45

## ADHDの方への支援のポイント

- 刺激を排除した環境の配慮
- 自己肯定感を下げない（クールダウン・振り返り・後の対応）
- スケジュールや物の管理への支援
- 活動の順序・作業手順の視覚化
- 得意な能力を発揮できる配置
- 診断を受けて主治医を持つ

**薬物治療**で症状が改善することもある

- キー・パーソンを作る
- 周囲との共通理解

**支援事業・相談機関  
・サービス**

**大阪市における  
おもな相談先**

# 相談できる場所はどこですか？

各機関の連絡先は次のスライドに載っています。



**大阪市発達障がい者支援センター「エルムおおさか」**  
 発達障がいに関わるさまざまな相談を広くお受けしています。面談を希望される場合は、面談日の調整をしますので、必ず事前にご連絡ください。

**大阪市子ども相談センター**  
 こどもの発達に心配なことがある、こどもの関わり方に悩んでいるなど、こどもに関する相談をお受けします。

**18歳未満の児童が対象です**

**大阪市立心身障がい者リハビリテーションセンター “はーとふる” ぶらざ**  
 療育手帳をお持ちの18歳以上の方の相談をお受けしています。

**通っている幼稚園・保育所、学校、通園施設**  
 就学に関わる相談ができます。

**知的障害を伴う18歳以上の方が対象です**

**発達障がいの専門相談員がいます**

**大阪市障がい者就業・生活支援センター**  
 障がいのある方が安心して働けるように支援しています。就職活動のお手伝いから就職後の職場との調整など、就業に関わる必要な支援を行っています。

**お住まいの区の保健福祉センター**  
 心理相談員・保健師等が相談に応じる「4・5歳児発達相談」を行っているほか、家庭児童相談員等が子育てについての相談に対応する「子育て支援室」があります。

詳しくは、お住まいの区の保健福祉センターにおたずねください。



障がい福祉サービスに関する情報提供や手続きも保健福祉センターで行っています。  
 精神障がい者保健福祉手帳等の障がい者手帳を所持しているか、医学的診断を受けている方は、障がい福祉サービスを利用できる場合があります。

## はたつしょう そうだん しえんき かんいちらん 発達障がい相談・支援機関一覧

機関名称	電話番号 ファックス番号	所在地
おおさかし はたつしょう しやしえん <b>大阪市発達障がい者支援センター</b> 「エルムおおさか」	6797-6931 6797-6934	ひらのくきれにし 平野区喜連西 6-2-55
さいみまん じどう かん そうだん <b>【18歳未満の児童に関する相談】</b> おおさかし そうだん <b>大阪市子ども相談センター</b>	4301-3100 6944-2060	ちゅうおうくもりのみやちゅうおう 中央区森ノ宮中央 1-17-5
しゅうろう かん そうだん <b>【就労に関する相談】</b> おおさかし しょう しゃしゅうぎょう せいかつしえん <b>大阪市障がい者就業・生活支援センター</b>	6776-7336 6776-7338	てんのうじくとうじょうちやう 天王寺区東上町 4-17
ちできしょうがい とちぞ さいいじやう かな そうだん <b>【知的障害を伴う18歳以上の方の相談】</b> おおさかしりつしんしんしょう しゃ <b>大阪市立心身障がい者リハビリテーションセンター</b> “はーとふる” ぶらざ	6797-6562 6797-8222	ひらのくきれにし 平野区喜連西 6-2-55

## 大阪市発達障がい者支援センター 「エルムおおさか」

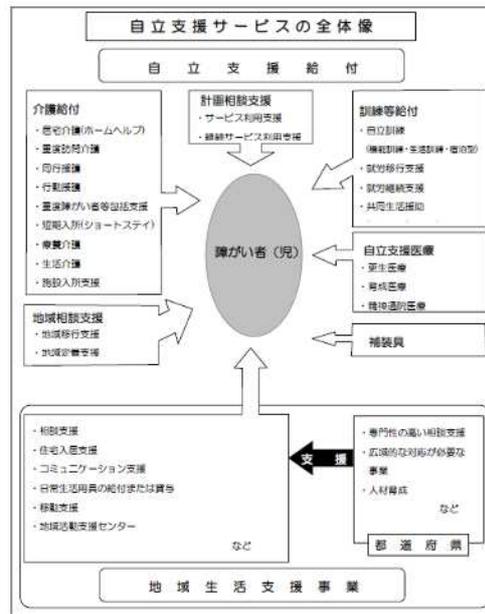
- 対象：  
大阪市内にお住まいの自閉症(広汎性発達障がい)、アスペルガー症候群、LD(学習障がい)、ADHD(注意欠陥多動性障がい)等の発達障がいのある障がい児(者)およびご家族。  
大阪市内の支援者および関係機関。
- 相談：個別面談(月・水・木 60分～90分)  
電話相談(月～金9:00-17:00 30分)  
予約制、電話・メールにてお申し込みください
- 場所：地下鉄谷町線『喜連瓜破』駅下車 番出口より西へ  
徒歩5分、市バス『喜連西池前』下車すぐ
- お問い合わせ先:TEL:06-6797-6931 FAX:06-6797-6934  
E-mail:[hattatsu-shien@feel.ocn.ne.jp](mailto:hattatsu-shien@feel.ocn.ne.jp)

## 福祉サービスについて

## 障害者総合 支援法の 給付・事業

障害者総合支援法によるサービス・給付は目的や役割に応じて右図にあるようなグループに分類されます。

さまざまな給付などにより、障がいのある方が安心して生活できるように支援します。



## 精神障がい者保健福祉手帳

- 発達障がいのある方は、  
「精神障害者保健福祉手帳」  
を申請することができます。  
障がいの程度により1級、2級、3級があります。  
手帳を取得すると、公的な福祉サービスを利用することができます。
- 障害者手帳には他に2種類あり、それぞれの障がいの状況に応じて併せて取得することが可能です。
  - ・療育手帳(知的障がいがある場合)
  - ・身体障害者手帳(肢体不自由等がある場合)

## 障がい者手帳の申請は...

各区保健福祉センター福祉業務担当窓口

- 精神障がい者保健福祉手帳(発達障がい)

- ・初診日から半年経ってから申請することが可能。
- ・申請の際は、申請書と医師の診断書が必要です。

- 療育手帳(知的障がい)

手帳取得の申請後、以下の機関にて判定を受けていただく必要があります。

- ・18歳まで:大阪市こども相談センター(中央区森ノ宮)
- ・18歳以上:市立心身障がい者リハビリテーションセンター  
“はーとふる”ぷらざ(平野区喜連西)

## 障がい者手帳を取得していなくても、 ICD-10の分類に該当する医学的診断によって福祉サービスを利用できます。

(参考) ICD-10 (疾病及び関連保健問題の国際統計分類)

第5章 精神及び行動の障害 (F00-F99)

	<法律>	<手帳>
F00-F69 統合失調症や気分(感情)障害など	精神保健福祉法	精神保健福祉手帳
F70-F79 知的障害<精神遅滞>		知的障害者福祉法 療育手帳
F80-F89 心理的発達の障害 (自閉症・アスペルガー症候群、 その他の広汎性発達障害、学習障害など)		発達障害者支援法 精神保健福祉手帳
F90-F98 小児<児童>期及び青年期に通常発症する 行動及び情緒の障害 (注意欠陥多動性障害、トゥレット症候群など)		

## おもな福祉サービス

: 障がい者手帳の取得が必須

### ● 幼児期～学齢期

1. 障がい児通所支援
  - ・福祉型児童発達支援センター(療育機関)
  - ・児童発達支援事業(児童デイサービス)
  - ・児童発達支援事業(放課後等児童デイサービス)
  - ・保育所等訪問支援事業(所属機関への機関支援含む)
2. 生活支援
  - ・移動支援(ガイドヘルパー)
  - ・短期入所(ショートステイ)
3. 経済的支援
  - ・特別児童扶養手当

## おもな福祉サービス

: 障がい者手帳の取得が必須

### ● 成人期

1. 就労支援
  - ・就労支援機関
  - ・障がい者雇用
2. 福祉施設への通所・入所
3. 生活支援など
  - ・移動支援(ガイドヘルパー)
  - ・家事援助(ヘルパー)
4. 障がい年金
  - ・障がい基礎年金、障がい厚生年金
  - ・市営交通(減額または無料)、NHK受信料金等の減額等

# 大阪市における 発達障がい者支援事業より

## 発達障がいのあるお子さんのための 専門療育機関の設置

大阪市では、発達障がいのあるお子さんを対象に市内3か所に専門療育機関を設置しています。

- **専門療育機関:** ・児童デイサービスセンター an  
・大阪市更生療育センター  
・BONキッズ谷町
- **対象:** 広汎性発達障がい(自閉症スペクトラム障がい、自閉症及びアスペルガー症候群を含む)であるとの医学的診断を受けた、3歳～小学校3年生までのお子さん
- **期間・頻度:** 1年間、1回 / 2週間
- **利用方法:** 大阪市立心身障がい者リハビリテーションセンター  
発達障がい者支援室(〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-55)に利用希望登録申込みをお願いします。

# 大阪市発達障がい者就業支援 コーディネータ事業

大阪市では、障がい者就業・生活支援センターに”発達障がい者就業支援コーディネーター”を2名配置し、発達障がいがある方の就職に関するご相談に応じています。

- 対象：
  - ・大阪市内にお住まいの方で、発達障がいの疑いがある、または医学的診断を受けた方で、一般企業で働いてみたいと思っている方、または、すでに働いている方
  - ・障がい者雇用を実施中、または今後お考えの企業の方
- 相談：相談は予約制です。初回面談は1時間程度です。  
まずはお電話で予約をお願いします。(06-6776-7336)

## 参考文献

- 「発達障害の理解のために」 厚生労働省
- 「ええやん、ちがっても  
～ 広汎性発達障がいの理解のために～」  
「同 青年成人版」  
大阪自閉症研究会監修 大阪府こころの健康総合センター発行
- 「大人のアスペルガー症候群」 佐々木正美・梅永雄二監修 講談社
- 「大人のAD / HD」 田中康雄監修 講談社
- 「LDのすべてがわかる本」 上野一彦監修 講談社